

## 全ト協 新型コロナの予防対策 HP上でマニュアル公開

全日本トラック協会は7月30日付で、「トラック運送事業者のための新型コロナウィルス感染予防対策マニュアル」を同協会ホームページ上で公開した。「トラックにおける新型コロナウィルス感染予防対策ガイドライン（第2版）」をもとに、イラストを用いてわかりやすく説明したもので、

制作はNPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）。

新型コロナウイルスが感染拡大する中でも国民生活や経済活動を支えようと業務を遂行するトラック運送事業者やトラックドライバーの健康と生命を感染症から守るため、全ト協ではマニュアルの活用を促している。

マニュアルは、最初に感染時の主な症状を列記し、症状がある場合には主治医、保健所、相談センターへの相談を呼び掛けている。このうえで、日常での感染予防策として手洗い・アルコール手指消毒を推奨してイラストで手洗い、消毒方法と手洗いのタイミングとともに示した。

また新型コロナウイルスに打ち勝つため免疫力を高める生活方法として睡眠、栄養、生活リズムなど挙げた。出庫などの点呼時や運行中、荷役作業中の対策では適切な距離の確保やマスクの装着。体調不良のときは運行管理者への連絡を挙げた。

これら対策は事業所全体での実践が重要で、講じるべき具体策を事業所でまとめ、事業所内に周知、徹底を図ることを求めている。

ホームページ上ではマニュアルの「本編」と「概要版」を掲示しており、それぞれチェックリストを設けて感染予防対策の実施状況を確認できるようにしている。